

# 「ヴォイス」 Voice

みよし市では、市民の皆さまからの市政に対する意見を久野知英市長（のくとむひで）が直接お聴きする「市長とのふれあい座談会」を開催したり、提言箱や電子メールなどを通して「皆さまの提言」をいただいたりすることによって心の通う対話とガラス張りの市政を進めていこうと努めています。このコーナーでは「市長とのふれあい座談会」で寄せられた意見と市長の発言要旨や「皆さまの提言」、ホームページのお問い合わせに寄せられた意見のうち、主に生活にかかわる内容の意見などを要約・集約したものと回答を紹介しています。今回は「皆さまの提言」に寄せられた意見の要旨と、それに対するみよし市としての考え方を抜粋して紹介します。

## 皆さまの提言

意見 (ホームページの問い合わせ)

### 家具のリサイクルについて

わが家で使わなくなったテレビ・ボードやローチェスト(小型の整理たんす)、学習机などの家具が数点あります。粗大ごみとして廃棄する方法もありますが、できることならリサイクル品として使用していただきたいと思います。希望さ

れる人に譲りたいと思うのですが、何か良い方法はありませんか。

答え (担当 環境課生活美化係)

### リサイクル用品の登録を受け付けています

広報みよしの毎月1日号お知らせ版の中に「リサイクル用品の登録」コーナーを設けています。事前に電話で登録していただいた各家庭で使わなくなった物を「譲ります(有料)」、「差し上げます(無料)」、「譲ってください(有料・無料)」に分けて掲載し、希望者から問い合わせがあった場合に、環境課から希望者にあら

かじめお聞きした登録者の連絡先をお伝えしますので、その後は直接交渉していただく方法となります。

また尾三衛生組合東郷美化センター内エコサイクルプラザ(愛知郡東郷町大字諸輪字百々51番地23 ☎388-22209、休館日 月曜日(ただし祝日の場合は開館、翌火曜日は休館)・年末年始(12月28日から1月4日まで)、開館時間 午前10時から午後4時まで)では、粗大ごみとして持ち込まれた物の中から、再利用できそうな家具や自転車などを修理するなどして再生し、皆さんに購入希望価格を決めていただく入札方法により販売をしています。皆さんもぜひ一度、エコサイクルプラザの展示室に掘り出し物を探しに出掛けてみてはいかがでしょうか。ただし、リサイクルのために直接持ち込む場合も、粗大ごみと同様に処理費用はご本人に負担していただきます。なお持ち込まれた物が必ずリサイクルされるとは限りませんのでご了承ください。そのほかエコサイクルプラザでは、家庭で使われず眠っている電化製品や衣類、生活用品などを掲示板を利用した「不用品交換情報コーナー」を設けて、みよし市・日進市・東郷町に住んでいる人が不用品をごみと



▲エコサイクルプラザには、修理された家具や自転車が陳列されています。

連載第87回



まず耐震診断による備えを

お盆を過ぎてもなかなか涼しくなりません。8月18日には汗舎前の時計塔にある温度計が36度を指しており、猛暑日続きです。夏の暑さには強いのですが、さすがに今年の高湿度で猛暑の連続は正直勘弁してほしいものです。昔の言い伝えで「あまり暑い日が続くと地震が起きる」と聞いたことがあります。もちろん迷信でしょうが、焼けた暑さが続くと思わずそんな気にもなります。

いつ起きてもおかしくないとと言われる東海・東南海地震が常に頭を過ります。以前のコラムにも書きましたが、広域避難場所の小・中学校はいち早く耐震改修を終えましたので安全です。現在、昭和56年以前に建てられた各地区公共施設の耐震診断と耐震補強を実施しています。診断と補強が済んでいない施設もコンクリートや鉄骨製です。倒壊の恐れはほとんどありませんので、どうか安心ください。しかし、個人の木造住宅で昭和56年以前の建物については、倒壊する危険性が高いといわ

れてますので、耐震診断を実施していない人は早目に受けてください。市内には対象の住宅が4千数百棟あるとされていますが、診断済みは348棟で、そのうち補強済みが61棟です。診断の結果、補強の必要のない場合もあるので安心を得るために、まず診断を受けることをお勧めします。診断は無料ですが、補強が必要な場合は工事費用の3分の2(上限60万円)まで補助金が出ますので建築指導課にご相談ください。先日、県の消防操法大会に明知下分団の応援に出掛けてきました。その折、地震の揺れを再現する起震車に乗って体験してみました。最高レベルの「震度7」は想像以上に激しい揺れで、とても立っているどころではありませんでした。市内各所で実施される防災訓練も終わりましたが、マンネリ化したものでなく、常に「もしも」のことを頭に描いての訓練が大切です。

災害は忘れられることなくやっつけてきます。今後30年間の東海地震の発生する確率は87%と高率で、年ごとにその可能性は高まっています。防災拠点の要となる新庁舎の建設もそのために進めていきますのでご理解ください。

みよし市長

久野 知英



9月6日(月)午前8時から、「コミュニティFM、ラジオ・フリースト78.6MHz」の「みよしモーニングニュース」で、久野市長がコラムの内容を話題に生出演します。

して廃棄するのではなく、利用できる人が利用する循環型のまちづくりのために必要な情報を提供しています。皆さん一人一人がごみの減量化に取り組むことが地球温暖化防止の推進につながっています。

意見 (ホームページの問い合わせ)

皆さんの郷(緑と花のセンター)にあるパーベキュー施設の利用について

皆さんの郷にあるパーベキュー施設の申し込み方法を教えてください。また当日申し込みでも利用できますか。

答え (担当 花と緑のセンター)

事前に予約が必要ですが、当日でも施設の予約状況に空きがあれば利用可能です

パーベキュー施設を予約するには緑と花のセンターの窓口での直接申し込みとインターネットによる申し込み(初回のみ利用者識別のための利用登録申請が必要)の2つの方法があります。電話による予約の受け付けは実施していませんが、当日の空き状況の確認は電話でも実施しています。インターネットによる予約方法や利用登録申請に関する情報などの詳細は、みよし市ホームページ(<http://www.city.aichi-miyoshi.lg.jp>)のトップページ右側下段にある「公共施設予約」をご覧ください。

皆さまからの提言をお待ちしています



みよし市では、心の通う対話とガラス張りの市政を進めていこうと、市政に対する皆さまからの提言をいただくため「皆さまの提言箱」を設けています。そのほか、下記①から③のいずれかの方法でも受け付けています。

▶提言箱設置場所＝市役所、サンネット、サンアート、市民病院、総合体育館、中央図書館

①電子メール…✉ [teigen@city.aichi-miyoshi.lg.jp](mailto:teigen@city.aichi-miyoshi.lg.jp)

②ファクス…FAX (34)6008

③郵便…〒 470-0295 みよし市役所秘書広報課あて(住所不要)

※皆さんからいただいた提言は、市全体に対する提言としてとらえ、個別の回答はしません。みよし市ホームページ(<http://www.city.aichi-miyoshi.lg.jp>)の各ページ下部にある各担当課への「お問い合わせ」フォームをご利用いただいたお問い合わせに対しては、担当課から直接回答させていただきます。秘書広報課☎(32)8357



携帯電話からメールで提言できます